



## 木造家屋建築工事業死亡災害ゼロ 1 万日達成 の感謝状を贈呈しました

佐渡監督署管内の木造家屋建築工事業においては、平成9年8月20日の死亡災害発生を最後に、令和7年1月5日をもって死亡災害ゼロ1万日を達成しました。

令和7年4月24日（木）に佐渡市八幡にて開催された令和7年度佐渡地区木建協議会役員会において、佐渡地区木造家屋建築工事等安全対策連絡協議会（会長 三浦良治）に対し、当署署長から感謝状を贈呈しました。

同協議会は労働安全衛生関係法令の周知啓発、建設現場パトロール等の災害防止活動を積極的に行うとともに、各会員事業場が管内木造家屋建築工事業者の範となって木造家屋建築工事の安全管理水準の向上に努めており、死亡災害ゼロ1万日達成に大きく貢献したと認められるためその感謝の意を表したものです。

感謝状贈呈の4月24日現在においても管内木造家屋建築工事業では死亡災害ゼロを継続しており、引き続き死亡災害の撲滅、安全で健康に働ける建築現場の実現に向けて、災害防止団体及び木造家屋建築工事関係事業者と連携し、安全衛生行政の推進に取り組んで参ります。

